

厚生年金保険料は2017年には10万6,200円増 (04年10月実施)



年収450万円
(月給30万円
一時金年90万円)

現行 13.58%
(本人負担分 6.79%)

保険料額

月額 2万 370円
ボーナス 6万1110円
年間 30万5550円

10万6200円増

2017年度 18.30%
(本人負担分 9.15%)

保険料額

月額 2万7450円
ボーナス 8万2350円
年間 41万1750円

国民年金保険料は毎年3,360円増 (05年4月実施)



今は毎月の保険料
は13,300円

毎年
3,360円アップ



年金は2023年まで一律15%削減 (05年4月実施)



世帯の所得 ボーナス込みで月額換算	給付水準 いま → 2025年	削減額
月40万1千円の場合 (モデル世帯)	〈所得の〉 59.3% → 50.2% 233,000円 → 198,050円	▼月4万2千円

〈注〉モデル世帯とは、夫婦(妻は専業主婦)で40年間保険料を払った場合。夫婦40年共働きでは39.4%、独身男性40年就労は36.0%と50%を割り込む。

国庫負担は先送り

04年度に基礎年金の国庫負担率に上げることは2000年の「改正」で法律に明記。しかし今回、その大部分を09年度まで先送りとしています。

保険料

UP

給付金

Down

消費税

UP

自民党・公明党の
年金法案の中身

年金改悪の中身を知り、反対の署名を広げましょう

負担はいつも国民に

許すな!!
年金大改悪



政府(自民党・公明党)は2月10日、保険料引き上げと給付削減を盛り込んだ「年金改悪法案」を国会に提出しました。財界は、保険料の使用負担分を回避したために、財源に消費税を充てることを要求しています。いま、「不安はますます拡大」「国民負担増はとんでもない」との国民の声が高まっています。

わたしたちは国民のいのちとくらしを守る年金制度の財源について提案しています(2・3面)

年金まもる
3つの行動

1 署名を推進しよう

私たちの仲間が全国で国会宛の請願署名にとりくんでいます。法案が審議される国会に、年金改悪反対の国民の声を届けましょう。署名にご協力お願いします。

2 抗議文の声を

首相官邸 FAX 03-3581-3883
Eメール <http://www.kantei.go.jp/jp/forms/goiken.html>
自民党 FAX 03-5511-8855
公明党 FAX 03-3353-9746
Eメール info@komei.or.jp

3 地元議員へ要請を



全国労働組合総連合(全労連)
〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館内
TEL 03-5842-5611 FAX 03-5842-5620
ホームページ <http://www.zenroren.gr.jp>